2024年10月　株式会社　大田花き花の生活研究所
※詳細は「フラワービジネスノート」をご参照ください。
※無断転載・転用を禁じます。

生産から消費までの流れ

種苗・生産・出荷

種苗会社

企業数(国内)：
208社

新品種の育成、及び種子、苗、球根の生産・販売を行う。

生産者

花き販売農家戸数:36,588戸
国内花き産出額:3,519億円(2021)

花きの生産を行う。嗜好品である花は、トレンドを先読みした計画的な生産を行う必要がある。

海外生産企業

主に、世界の花き三大マーケット(北米、ヨーロッパ、アジア)に向けて生産し、輸入商社を通して出荷される。
日本へは中国、コロンビア、マレーシア、ベトナム、タイ、エクアドル、台湾などから出荷がある。

輸入会社

輸入本数:
約12.3億本(2023)
サカキ・ヒサカキを除く
輸入額:479億円(2023)
中国産枝葉・ドライフラワーを除く

卸売市場

卸売会社

＜卸売会社数＞
107市場　107社
(2023)
(日本花き卸売市場協会会員)

＜取扱金額＞
約3,605億円(2023)
【内訳】
切花　約2,636億円
鉢物　約873億円
その他　約97億円

【主な役割】
①公正な取引、価格形成
②商品と情報の集散
③代金決済
④衛生管理

＜卸売市場経由率＞(金額ベース)
74.1%(2020)

参考:青果52.2%
水産物45.7%
食肉8.1%

仲卸会社

＜仲卸数＞
304社(2023)

【主な役割】
①仕入代行
②小分け・分荷
③商品評価
④地方転送

売買参加者

買参登録者数:34,793人
(2023)

複数の市場で登録している買参はそれぞれ1とカウント

小売を中心に冠婚葬祭、ホテル・ウェディング装飾、花束加工関係など

小売り・消費

小売

【花・植木小売業】

経営組織数(専門店)(2023)	4,153
年間販売額(2023)	3,464億円

上記は経営組織数。生花小売店舗数については、発表されている各種データから以下の通り推測。

事業所数	15,520
スーパーマーケット	20,955
ホームセンター・量販店	4,970
直売所	2,862
合計	約 44,000か所

消費規模

約1兆-1,1兆円(概算:2023)

【個人消費】
総計　7,270億円

切花　3,833億円
園芸植物,園芸用品　3,436億円

【葬儀需要】
うち生花　約1,963億円

【婚礼需要】
うち生花　約616億円

※葬儀・婚礼需要サイズは、主に経済構造実態調査、及び特定サービス産業動態調査を元に試算。

【その他】
リース、教室、法人需要など
約714億円

市場外取引

生産者から消費者への直接販売(DtoC)や花きを大量に扱う小売店への販売などを行う。

輸出

83.0億円(2023)

【内訳】
樹木・鉢物　63.9億円
切花　17.1億円
葉・枝物　1.5億円
球根類　0.5億円

【データ元】
一般社団法人日本花き卸売市場協会『花き市場流通調査概要』
農林水産省　統計情報・作物統計・卸売市場情報
植物防疫所　統計情報
財務省　貿易統計
総務省統計局　経済構造実態調査
「花市場のすべて2018」花卉園芸新聞
農林業センサス
JAグループホームページ